



2003年06月23日

フォルクスワーゲン ルポ GTI カップ ジャパン2003第2戦 (もてぎ) リザルト VTA主催レース初の女性チャンピオン誕生

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社 (代表取締役社長:梅野 勉) がサポートする、JAF (日本自動車連盟) 公認ナンバー付きワンメイクレース、"フォルクスワーゲン ルポ GTI カップジャパン 2003" (以下:LCJ) の第2戦が、6月22日 (日)、ツインリンクもてぎ (所在地:栃木県茂木町) にて開催されました。

フォルクスワーゲン グループ ジャパンは現在「ブランドの変革」を推進しており、LCJによってその若々しく革新的かつダイナミックなブランドをサーキットからも発信していくことを目的としております。

LCJは2カテゴリー制 (初心者向けの「クラブマン」と、上級者の「エキスパート」) で実施。1周約4.8kmのツインリンクもてぎサーキットを10ラップする約48kmのレースとして行われました。今回の覇者である梅津選手 (ビーズクルー) は、予選を2位で通過。決勝ではスタートでこそ出遅れましたが終始安定したドライビングにより順位を上げ、ついに表彰台のトップを極めました。過去3年間のVTA主催レースにおいても女性ドライバーのチャンピオンが誕生したのは今回が初めてです。

一方、「クラブマン」クラスは、昨年までゴルフGTIカップで経験を重ねた岩本選手 (フォルクスワーゲン成城 GTI) が見事に優勝を飾り、総合順位でも3位に入るという大躍進を遂げました。尚、レース中のベストタイムは坂本選手 (Team DUO Lupo) の2'31.245でした。

また、ホスピタリティイベントでは、「クラブマン」クラス参戦者のスキル向上を目的に配布される、ドライビングトレーニングソフト"グランツーリスモ ルポカップ トレーニングバージョン"を使用したタイムトライアル"バーチャル ルポカップ"を実施。実車さながらの熱い走りが繰り広げられました。現在の筑波サーキットデータに加え、今夏には富士スピードウェイのサーキットデータを追加し、クラブマンクラス参加者に配布される予定です。
※"グランツーリスモ"はソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

第3戦は鈴鹿サーキット (三重県鈴鹿市) にて、7月5日 (土:予選)、6日 (日:決勝) に開催されます。

第2戦:決勝公式結果

決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間	決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間
1	Ex-2	8	梅津則子 ビーズクルー	25'41.006	6	CI-4	11	小野勝明 ダイドーミウ→千葉オノストア	26'03.506
2	Ex-3	19	待田克彦 フォルクスワーゲン金沢	25'45.075	7	Ex-6	88	平松宏隆 サーラレーシング	26'04.649
3	CI-1	29	岩本匡史 フォルクスワーゲン成城 GTI	26'01.280	8	Ex-7	7	大村亜津子 グリオスガレージ ブ リーズルポ	26'12.435
4	CI-2	1	増渕栄男 ルポ i-MAGIC&afimp	26'02.183	9	CI-5	66	小野泰治 LVレーシング・ルポ	26'16.030
5	CI-4	27	中村剛 オートブレインレーシング・ ルポ	26'03.304	10	Ex-1	55	坂本祐也 Team DUO Lupo	26'19.151

VOLKSWAGEN *Racing*

ADVAN

Castrol

SCHROTH
RACING

VOLKSWAGEN Japan

SACHS

BELT OF

CHOROQ

Lufthansa

M

HEAD
twentyfour seven

NESCAFÉ

COX

NPSM
NEW PACIFIC SPORTS MARKETING INC.

VOLKSWAGEN Tokyo